

令和4年1月10日

新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日(1月9日)は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて410件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が47名確認されました。

※診療・検査医療機関では、1日当たり約200件(直近1週間の平均検査件数)の検査を実施しています。(毎週金曜日に計上し、公表)

なお、変異株PCR検査(L452R)を32件実施し、全て陰性でした。

- ・濃厚接触者及び接触者の検査により判明した陽性者数：27名
(居住地：松山市1名、今治市15名、宇和島市7名、新居浜市2名、西予市2名)
- ・上記以外の検査により新たに判明した陽性者数：20名
(居住地：松山市10名、今治市1名、西条市4名、四国中央市1名、東温市2名、松前町1名、東京都1名)

○陽性者の概要

陽性者	年代	性別	居住地	職業		
5,543 人目	10歳未満	男性：26名	松山市	公務員		
	10代		：11名	：1名		
	20代		今治市	：16名	会社員	：24名
	30代		宇和島市	：7名	自営業	：5名
	40代		新居浜市	：2名	医療関係	：1名
	50代		西条市	：4名	福祉関係	：2名
	60代		四国中央市	：1名	児童・生徒	：6名
5,589 人目		女性：21名	西予市	学生	：5名	
			東温市	：2名	教職員	：1名
			松前町	：1名	無職	：2名
			東京都	：1名		

○症状の有無

あり	45名 ※全て軽症
なし	2名

○感染経路等

家庭内	：11名
仕事関係	：3名
飲食店	：1名
生活上の接触	：14名
県外	：5名
調査中	：13名

※現段階の調査で感染経路の可能性が推測される場面等

クラスタの状況(陽性者の概要等は上記に含まれる)

事例	新たな陽性者	陽性者の状況
1796 事例目	利用者2名 その他家族等2名	飲食店クラスター⑩・宇和島市 累計陽性者13名(+4) (従業員2名、利用者7名(+2)、その他家族等4名(+2))
1800 事例目	スポーツ活動参加者8名 その他家族等4名	スポーツ活動クラスター②・今治市 累計陽性者17名(+12) (スポーツ活動参加者13名(+8)、その他家族等4名(+4))

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報の保護に留意する必要があります。
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

愛媛県内の状況

【R4.1.10 9時現在】

<封じ込め・終了事例>

事例	公表日	検査数	陰性	陽性	L452R 陽性(+) 陰性(-)	関係者 調査	PCR 検査	健康 観察
対処事例①:1741事例 ※欠番:30事例		39,806	34,394	5,412		●	●	●

<囲い込み事例>

対処事例②:3事例		13	7	6		●	●	○
八幡浜保健所:1事例 (1774事例目)		11	10	1		●	●	○

<調査中事例>

対処事例③:29事例		201	152	49		○	○	○
★ 1796事例目 【飲食店⑩・宇和島市】	1/8	(22) 33	(18) 20	(4) 13	■	○	○	○
★ 1800事例目 【スポーツ活動②・今治市】	1/8	(39) 44	(27) 27	(12) 17	■	○	○	○
1780事例目 (宇和島保健所)	1/7	(26) 70	(24) 61	(2) 9	■	○	○	○
1789事例目 (宇和島保健所)	1/7	(4) 16	(2) 11	(2) 5	■	○	○	○
1794事例目 (八幡浜保健所)	1/7	(2) 25		(2) 6	■	○	○	○
1815事例目 (西条保健所)	1/9	(4) 5	(2) 2	(2) 3	■	○	○	○
1822事例目 (今治保健所)	1/9	(10) 12	(8) 8	(2) 4	■	○	○	○
1825事例目 (松山市保健所)	1/9	(5) 6	(4) 4	(1) 2	■	○	○	○
16事例 (1773、1779、1781、 1783、1784、1788、 1797~1799、1802、 1803、1813、1814、 1816、1820、1824事例目)		(60) 180	(60) 150			○	○	○
4事例 (1811、1819、1823、 1826事例目)		4	0	4	■	○	○	○
新規計	1/10	(20) 20		(20) 20		○	○	○
上記 以外	PCR検査	(19) 71,472	(19) 71,472			-	-	-
	抗原検査	65,333	65,333					
合計		(211) 177,251	(164) 171,670	(47) 5,581				衛生環境研究所等の検査 24件 かかりつけ医等の検査 23件
診療・検査医療機関での検査数 (金曜日に1週間の合計を計上)		前週 1日平均	200件					

【凡例】 ●：接触者特定済、検査完了、健康観察終了
○：接触者特定中、検査中、健康観察中

※上記の（ ）内の検査数は、対応中の事例に関して昨日実施した検査並びに衛生環境研究所及び地域外来・検査センターで実施した検査の件数です。

	L452R変異株PCR検査結果※1 (R4.1.3以降実施分)				ゲノム解析結果※2 (R3.3.1以降実施分)			【参考】 L452R陰性事例数 (陽性者数計)
	検査数	L452R 陰性	L452R 陽性	判定不能 ※3	アルファ株 (N501Y変異)	デルタ株 (L452R変異)	オミクロン株 (N501Y変異 E484A変異)	
変異株検査	(32) 102	(32) 100	0	2	144	313	14	44事例(+7) (事例合計130人(+37))

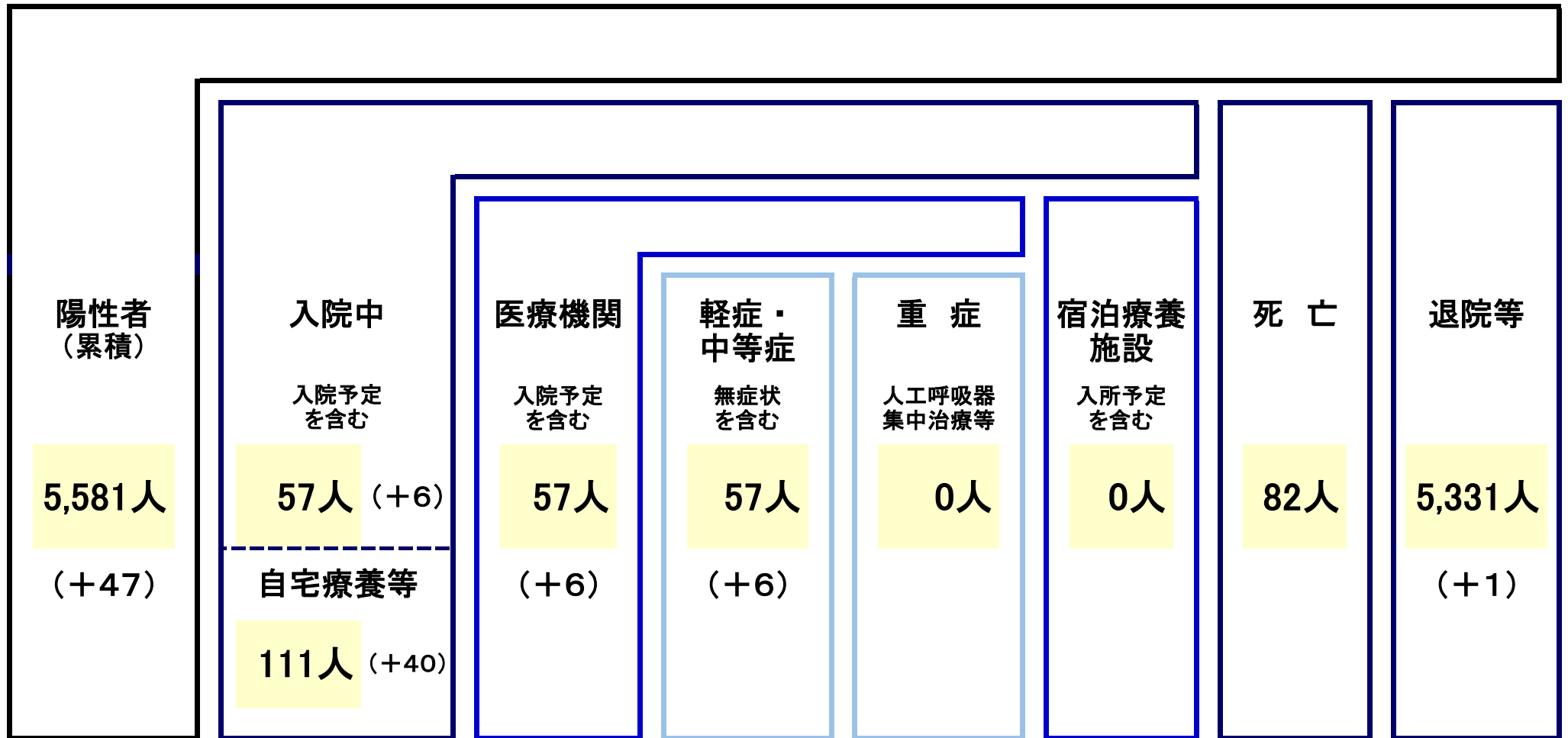
※1 L452R変異株PCR検査は、新型コロナウイルスの陽性が確認された方に対して実施しています。

※2 ゲノム解析結果の「アルファ株」は英国で最初に検出された変異株 (B.1.1.7系統)、「デルタ株」はインドで最初に検出された変異株 (B.1.617.2系統)、「オミクロン株」は南アフリカで最初に検出された変異株 (B.1.1.529系統)として確定された件数を示しています。

※3 「判定不能」は、ウイルス量が少ない等の理由により、変異株であるかどうか判定ができなかった件数を示しています。

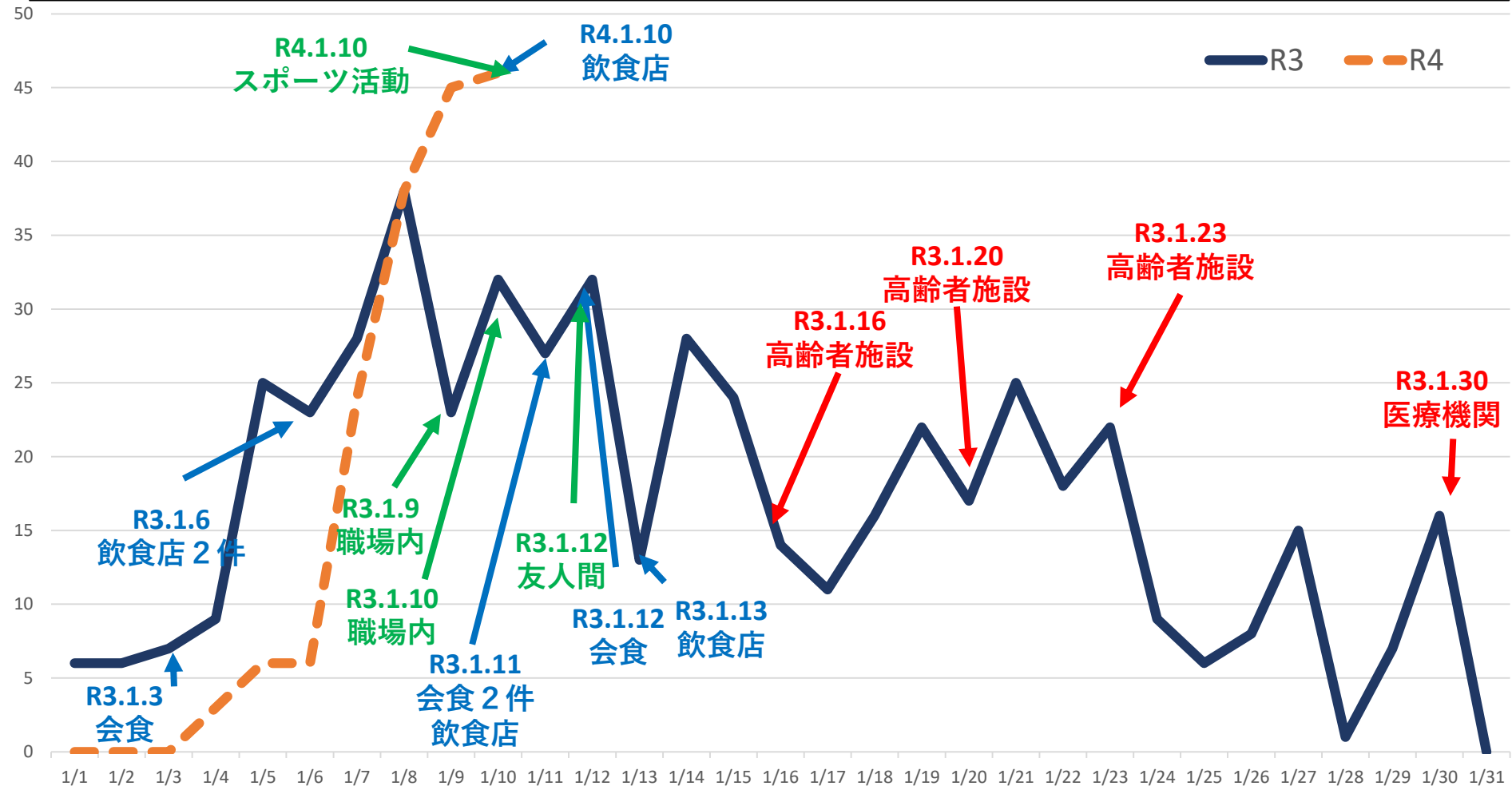
県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年1月10日 9時現在



「年明け」の陽性者の推移とクラスターの発生状況

昨年（昨年）は年末年始の人流の増加により、県内各地で会食・飲食店クラスターが発生。職場内や友人間、さらには高齢者施設・医療機関へと感染が広がった。



「連休明け」の注意事項

- マスクの正しい着用や、こまめな手洗い・手指消毒、定期的な換気など、基本的な感染回避行動の徹底
- 外出時は、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避ける
- 事業者や学校は、従業員や児童・生徒の体調を確認
当面の間、
 - 始業式を含め、児童生徒が多く集合する形態での行事は見合わせる
 - 部活動は、県外との練習試合や合同練習は行わない
- 会食は認証店など、感染対策が徹底された店舗を利用し、参加者の体調確認や連絡先の一元的把握の徹底

◎ 体調不良時は外出や出勤、通学を控え、医療機関を受診

①オミクロン株の特徴

- 感染力が極めて強い
- デルタ株と比較して重症化率が低い
(重症化しないわけではない)
- ワクチン2回接種後、一定期間経過すると、発症予防効果は著しく低下
(重症化予防効果は一定程度持続)

②警戒の必要性

- 本人・家族・友人・地域を守るため
(生活・医療・経済)
- 低い入院率でも、分母が増えれば
医療負担が高まり一般診療に影響
- 高齢者、基礎疾患を有する方への
感染拡大による影響を懸念